

# 広報 五戸

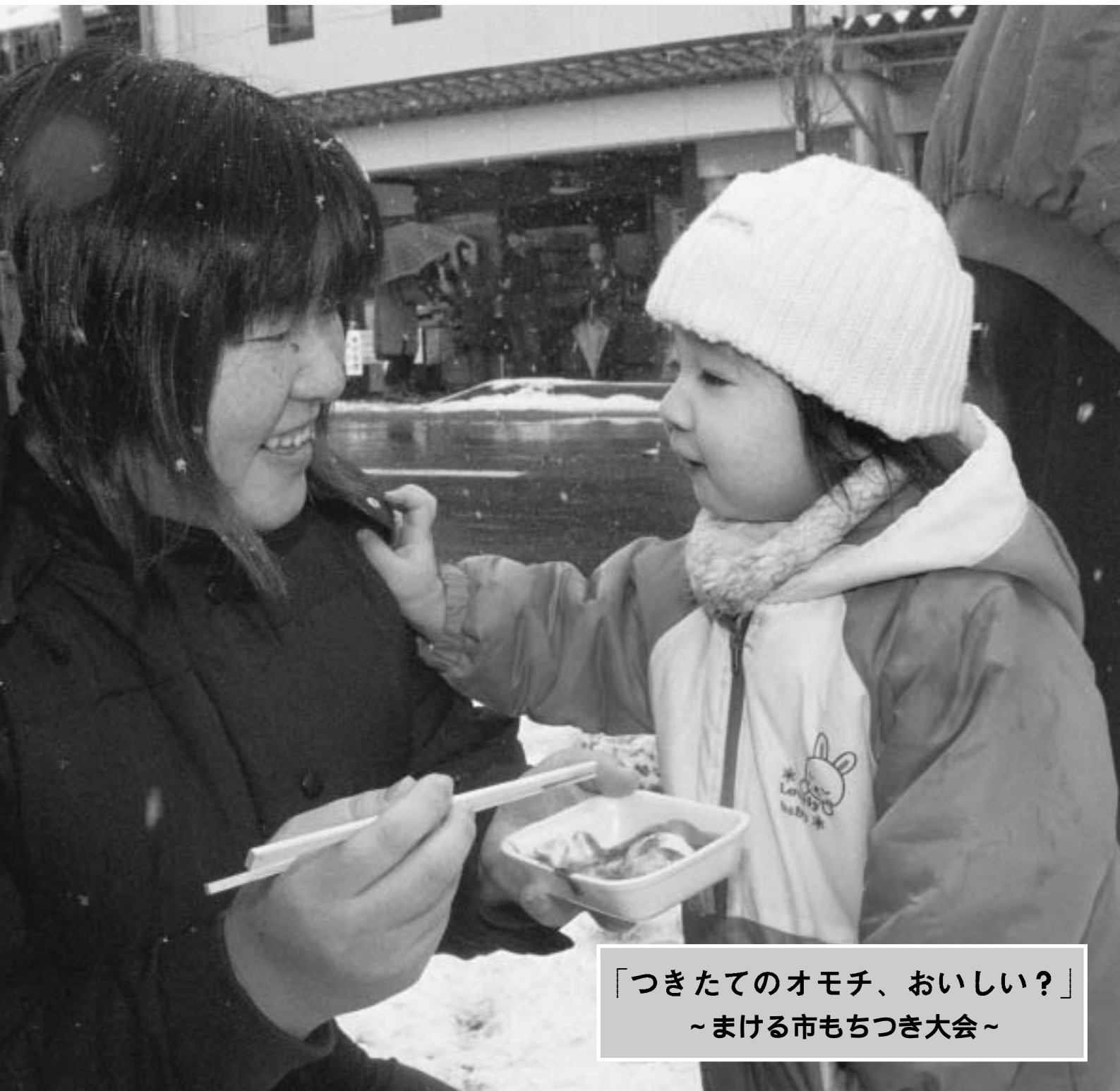
2005年 / 2月号 / Vol. 548

第12回町長杯争奪ソフトボール大会

決勝大会

3月13日(日) 9:00 ~

五戸ドーム



「つきたてのオモチ、おいしい？」  
～まける市もちつき大会～

# 「最少の経費で最大の効果」の理念推進 新五戸町行財政改革大綱

## 改革の必要性

地方公共団体を取り巻く財政状況が大変厳しい中で、合併後のまちづくりや新総合振興計画を実効性のあるものとするためには、従来に増して簡素で効率的な行財政運営に向けて体質の強化が求められています。このため、町民へのサービス水準を維持しながら経営感覚に立脚した行財政改革を推し進めていく必要があります。

町では、次の基本目標により、町民の皆さんの理解と協力を得ながら町議会と連携し、総力を挙げて行財政の更なる改革に取り組みます。



未来に羽ばたくまちを目指して  
(町の鳥「白鳥」)

## 具体的推進事項

### 1 行政運営の確立

推 進 事 項	改 善 内 容
事務事業評価の導入	事務事業評価システムの研修会開催、事務事業評価委員会等の設置を基に実施する
新たな人事評価制度導入	国の公務員制度改革に合わせ、能力・実績を重視した人事評価制度の導入を図り、職員的能力開発を積極的に推進し、総合的な人材育成に努める
職員の能力向上と意識改革	公務員は全体の奉仕者であるとの意識の周知と徹底を図る ・コスト意識の徹底 ・待遇の徹底 ・人材育成基本方針による年次的な研修計画の策定
組織機構の見直し	課の統合や民営化等を実施する ・課の統合および分庁の本庁への統括を平成19年4月1日から実施 ・倉石分庁舎を平成20年4月1日に廃止 ・中市幼稚園と又重幼稚園を平成17年4月1日に廃止 ・倉石学校給食センターを平成17年4月1日に廃止 ・学校給食センターの調理業務等の民間委託を平成19年4月1日から実施 ・保育所の統合または民間移譲を平成19年4月1日を目途に実施 ・訪問看護業務を平成19年4月1日に民間移譲 ・健診センターを総合病院へ平成18年4月1日に統合 ・各種委員会の定数等の見直し
定員管理の適正化	行政事務の簡素効率化、組織機構の合理化、事務事業の民間委託等を推進し、定員適正化計画（平成17年3月策定）に基づく減員を図り、定員の適正化に努める
指定管理者制度の導入	民間事業者等のノウハウを活用し、効果的かつ効率的な管理運営を図るため、平成18年4月1日から指定管理者制度を導入する (小渡平公園ビジターセンター、五戸町デイサービスセンター、倉石温泉、 五戸町農産物直売施設(ふれあい市)、ひばり野公園等)
公共施設の統一した管理運営	17か所ある施設の使用料(減免割合、町外利用者)や休館日等を見直し、町民の理解を得る
(株)倉石地域振興公社の経営健全化	経営改善計画を策定し、経営の健全化を図る
税の収納率向上	滞納整理を強力に進め、収納率向上に努める
公用車の見直し	公用車の稼働状況を把握し、台数の削減を図る
五戸台地の不耕作地解消	不耕作地への斡旋等を図り、営農団地確立を目指す
上水道、公共下水道および農業集落排水施設への加入促進	上水道、公共下水道および農業集落排水施設への加入を促進し、加入率向上に努める
消防団の分団統合等の推進	分団数の過多、団員数の定数割れ傾向を踏まえ、分団の統合を消防団本部と検討し、計画素案を策定のうえ、町民の理解に努める
甲慰や見舞の見直し	対象者および金額の見直しを実施する
議員の行政視察の見直し	行政視察先等を見直し、経費節減を図る

# を策定

町では、これまでも行財政改革を進めてきましたが、厳しさを増す行財政環境に的確に対応し一層の改革を推進するため、町行財政改革推進委員会(宮一雄委員長)の意見なども踏まえ、「新五戸町行財政改革大綱」を平成17年1月に策定しました。  
この新大綱の概要についてお知らせします。

## 基本目標

更なる町民福祉・町民サービスの向上を目指すとともに、自主自立のまちづくりを着実に進めていくための安定した行財政運営体制の構築を図ります。

- ・町民との協働のまちづくりの推進
- ・成果及びスピード・スリム・コストの重視
- ・財源の確保と効率的な財政運営の確立

### (1) 推進期間

平成17年度から平成21年度までの5か年

### (2) 改革の視点

- ・自己決定、自己責任のもとでの行財政運営の推進
- ・町民サービスを向上するための取り組みの強化

### (3) 基本方針

- ・行政運営の確立
- ・町民サービスの向上
- ・町民との協働のまちづくりの推進
- ・財政運営の健全化

推進事項	改善内容																																	
小学校統合の検討・大綱案策定	<p>児童数の減少傾向を踏まえ、小学校の統合を検討し、大綱案を策定する各小学校の児童数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校名 年度</th> <th>五戸</th> <th>蛸川</th> <th>切谷内</th> <th>上市川</th> <th>豊間内</th> <th>南</th> <th>石沢</th> <th>中市</th> <th>又重</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成16年度</td> <td>553</td> <td>55</td> <td>94</td> <td>122</td> <td>53</td> <td>76</td> <td>75</td> <td>50</td> <td>67</td> <td>1,145</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>425</td> <td>59</td> <td>68</td> <td>103</td> <td>41</td> <td>52</td> <td>54</td> <td>40</td> <td>53</td> <td>895</td> </tr> </tbody> </table>	小学校名 年度	五戸	蛸川	切谷内	上市川	豊間内	南	石沢	中市	又重	計	平成16年度	553	55	94	122	53	76	75	50	67	1,145	平成22年度	425	59	68	103	41	52	54	40	53	895
小学校名 年度	五戸	蛸川	切谷内	上市川	豊間内	南	石沢	中市	又重	計																								
平成16年度	553	55	94	122	53	76	75	50	67	1,145																								
平成22年度	425	59	68	103	41	52	54	40	53	895																								
五戸総合病院事業経営の健全化	病院事業経営健全化計画による経営の健全化を図る																																	

## 2 町民サービスの向上

推進事項	改善内容
行政情報の提供	総合振興計画等について、ホームページや広報等の活用によるまちづくりの具体的な事業や施策を情報提供する
電子自治体化を推進	インターネットを利用した電子申請・届出システムの運用、公共施設の予約や例規集の検索等、可能な事務の電子自治体化を推進する

## 3 町民との協働のまちづくりの推進

推進事項	改善内容
まちづくり基本条例の制定	住民と行政の協働のまちづくりを展開していくための基本理念を明らかにし、効果的なまちづくりを進めるための原則を定める条例を制定する
町民協働ネットワークの構築	町民活動のネットワーク化と支援拠点整備を図る

## 4 財政運営の健全化

推進事項	改善内容
財政運営計画の策定	<p>財政運営計画を継続的に見直し、収支均衡の取れた(基金に頼らない)財政運営を目指す 平成17年度から5年間で、一般会計9億4,300万円を削減する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費の抑制 4億2,200万円</li> <li>・物件費の削減 1億7,600万円</li> <li>・負担金・補助金等の整理統合および見直し 3億2,500万円</li> <li>・投資的事業の抑制 2,000万円</li> <li>・遊休地の処分等</li> </ul>

### 指定管理者制度

住民利用施設など、地方自治法に基づく「公の施設」の管理に関して、従来の公共的団体等への「管理委託制度」に代わり、地方公共団体が指定する民間事業者等(指定管理者)に管理を行わせる制度

タバコの煙は入れません！

# 町内小中学校が空気クリーン施設に認定



空気クリーンステッカーを受けとる  
高橋教育長（左）

1月13日、三戸地方健康福祉こどもセンターの一柳一朗所長が高橋正之教育長を訪れ、「空気クリーンステッカー」の贈呈を行いました。  
これは、昨年4月から町内の全小中学校が敷地内全面禁煙を実施していることに対し、県が「空気クリーン施設」として認定したもので、ステ

ッカーは校舎内に見える場所に掲示され、受動喫煙防止をアピールします。  
学校施設では八戸市に次いで2番目、三戸郡では初の認定であり、高橋教育長は「この趣旨を踏まえて、町民の理解と協力を得なければならぬ」と話していました。



将来いいお父さんになれそうです

## 命の大切さ学ぶ 思春期教室

上市川小学校で1月19日、5・6年生を対象とした思春期教室が行われました。  
はじめに五戸総合病院助産師の旭岡康子さんが講話し、二次性徴や妊娠・出産の仕組みについて説明しました。  
続いて児童たちは、人形を使って赤ちゃんの沐浴（もくよく）を使つて赤ちゃんの沐浴を体験。保健師や教師のアドバイスを受け、慣れない手つきながらも真剣な様子で体を拭いてあげたり服を着せてあげたりしていました。

## 健康でいきいきした生活を

## ラジオ体操の会発足

1月15日、約30人の町民から成る五戸町民健康ラジオ体操の会（塚原實敬会長）が発足しました。今後は週1回程度集まってラジオ体操を行うほか、ハイキングやレクリエーションを行うことにしています。塚原さんは、「ラジオ体操をして、健康でいきいきとした生活を」の輪を町全体に広げ、町民憲章の「心と体をきたえ健康で明るい町をつくる」ことの一助になれば」と話していました。



ラジオ体操でさわやかな汗を流す会員

問い合わせ先  
ラジオ体操の会事務局  
竹洞 兼雄 77 2032

あおり食の文化伝承財に

# 五戸の馬肉料理



食の文化伝承店 ミートプラザ尾形  
いちおしメニュー「桜鍋」



食の文化伝承店  
柿本 俊子さん

このほど、地域の優れた伝統料理を次世代へ引き継ごうと県が行った「あおり食の文化伝承普及拡大事業」において、五戸町の馬肉料理が「食の文化伝承財」のひとつとして認定されました。

また、その優れた技術保持者で地域へ積極的な伝承活動を行う「食の文化伝承隊」として柿本俊子さん（中ノ沢）が、地域ならではの伝統料理が食べられる「食の文化伝承店」として馬肉専門店のミートプラザ尾形（尾形良蔵代表取締役）が登録されました。

柿本さんは、自分に務まるか不安だったが、今では料理講習会を開くのが楽しみ。馬肉料理のほかにも、さまざまな郷土料理を紹介できれば」と語っていました。

# 五戸町 成人式

## はたち 二十歳の誓いを胸に・・・ ～五戸・倉石コラボレーション～



式典無事終了...実行委員の皆さん、お疲れさまでした

1月9日に町立公民館で行われた五戸町成人式。合併後初となる今年の成人式は、五戸地区と倉石地区の新成人222人が一堂に集つての開催となりました。

五戸町成人式は平成12年度から「行政主体ではなく、自分たちでつくる成人式を」と、新成人から成る実行委員会が企画運営する形をとっています。今回は稲本真子さんが5代目実行委員長を、中村幸恵さん、若松香さん、上村諭さん、丸谷匡慶さんの4人が実行委員を務めました。

式典では「五戸・倉石コラボレーション(＝共同製作)」のテーマで実行委員会が考



記念品も新成人自ら考案

この後行われた  
祝賀パーティー  
では、お世話  
になった人たち  
からのビデオレ  
ターが披露さ  
れ、会場を沸か  
せていました。

案した記念品 倉石特産の「紅玉」をイメージしたボトルに入った五戸の地酒「菊駒」が、三浦町長から新成人に贈られました。新成人を代表してあいさつした稲本さんは「一生勉強、一生青春」と、二十歳の決意を述べました。



### 自覚新たに

## 五戸・川内・倉石中学校で立志式

このほど、五戸・川内・倉石各中学校で立志式が行われました。このうち五戸中学校では、2年生135人が式に臨み、将来の夢や希望の実現に向けて決意表明しました。

佐々木薫子さん、軽米翔吾君、古川綾香さん、鳥谷部悟嗣君の4人が決意文を発表。太田昭徳校長が「伝統を引き継ぎ、新しい校風を担うことと努めを果たすこと、精進と活躍を期待する。」と式辞を述べました。続いて「先輩から」として前生徒会長の川村研二君が「一人ひとりがリーダーとなるので、進んで学校行事をしましょう。最上級生



決意文を発表する鳥谷部悟嗣君

になり、大人として一歩を踏み出したことで、気持ちを入れかえ生活していくことを期待します。」と激励しました。

この後、生徒一人ひとりが大きい声で自分の決意を発表しました。



# 文芸のへ

## 〈川柳〉

白雪の光りかがやくきれいだな 福田 梨絵 (上大明町)  
 決断に迷う子の背を押してやる 恵 女 (川原町)  
 新人の台頭風が入れ替わる 幸 子 (ひばり野)  
 生きてゆく限り甘えてられない か く (天満後)  
 風花にこころのとげをはずされる 芳 実 (中津十幸)  
 年金は走り続けた日の証し 禮 子 (地藏平)  
 破られる運命にある新記録 マサ子 (豊間内)  
 商魂の夢は世界を視野に入れ 実 (新蔵長根)  
 籠の鳥過保護の愛に羽ばたけず 花 絵 (新丁)  
 新米の艶と香りに食進む 英 子 (愛宕下町)  
 復興の道に前進だけがある 晴 天 (苗代沢)  
 我が道を信じて前へ進むだけ 悦 子 (下毛沢向)  
 思い出にいい事だけを取って置く 友 子 (沢向)  
 前向きな父の背中を見て育ち 丸 子 (竹原)  
 旅に出る予備の知識を脳詰め さざえ (大学沢)  
 脳味噌に新風を入れ殻を脱ぎ 雪 魚 (川原町)

## 〈短歌〉

雪降りて何もかも埋め真白く 鳥谷部せぬ (ひばり野)  
 雪かき終えて清々しや  
 初場所や海外力士活躍に 類家 清美 (菖蒲川)  
 負けて人気の高見盛かな  
 大惨事あつと言う間の出来事 藤村 ナヲ (鍛冶屋)  
 津波と地震予測出来ずに  
 雪積もり北市川橋から見ゆる戸来岳 橋 ミネ子 (北市川)  
 見馴れた景色にこころ癒やされ  
 正月のあの忙しさどこへやら 高嶋 春松 (野月)  
 早や二月の暦めくらん  
 南天は雪にもめげず紅に 原 はつゑ (上市川)  
 小鳥さえつり春をいざなふ  
 猫柳嚴寒乗り越え脱皮する 田代十志男 (上市川)  
 生命力の強さ示せり  
 身も齢も吾れよりはるか若き方 高谷 トヨ (上大明町)  
 お悔み欄に眼うるみぬ

皆さんの作品を「文芸のへ」に発表してみませんか。

川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へお待ちしております。

## お答えします！ 介護保険料の疑問

Q 介護サービスを利用していなくても、保険料を払うの？

A 介護保険は支え合いの制度です。サービスの利用にかかわらず、原則40歳以上の人は全員支払います。

Q 住んでいる地域によって保険料が違うのはなぜ？

A 保険料は、その市町村でかかる介護サービス費用などに基づいて決まるため、保険料額も違ってきます。

Q 年金からの差し引きではなく、自分で保険料を納めたいのですが？

A 年金受給者の介護保険料は、年金の受給額によつて納め方が法律で決められていますので、納め方を個人で選択することはできません。

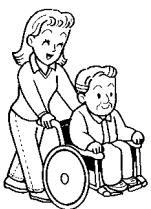
Q 介護保険料は社会保険料控除の対象になるの？

A 介護保険料は、確定申告の際に全額が社会保険料控除の対象として認められています。なお、年金から差し引かれた保険料については、本人のみ控除の対象となります。

### 問い合わせ先

役場介護保険課

62 7956 (直通)





五戸総合病院

地域総合医療の拠点に

94

# ●五戸総合病院医師一覧表(3月)

診療科	職名	医師名	備考
内科	副院長	新井田修久	
	科長	愛川俊信	
	副院長	矢田部宏一	
	副院長	對馬清人	
	副院長	東山明弘	
	副院長	三浦昌人	水曜日の午後
	副院長	大根田昭	第1・3火曜日
	副院長	蝦名宣男	
	副院長	渡部秀一	(科長)
	副院長	原田昭彦	
	副院長	田中直樹	
	副院長	井戸川敏彦	
産婦人科	副院長	笹野拓也	
小児科	科長	(弘前大学)	第2・4金曜日
	科長	三上靖隆	
	科長	(弘前大学)	金曜日・土曜日
整形外科	科長	深瀬栄一	(医療技術局長)
脳神経外科	科長	小林貴樹	火・水曜日
眼科	科長	袴田真理子	
	科長	丸屋信一郎	
	科長	袴田真理子	
耳鼻科	非常勤	佐々木亮	金曜日
	非常勤	袴田真理子	木曜日
	非常勤	丸屋信一郎	水曜日
	非常勤	袴田真理子	火曜日
皮膚科	非常勤	(東北大学)	木曜日

曜日( )との外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。都合により変更になることがあります。

## 1月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,150 (4,556)	623 (726)	497 (547)	902 (1,080)	347 (128)	694 (533)	1,737 (1,824)	678 (599)	226 (215)
入院	3,112 (3,192)	541 (554)	190 (221)	26 (28)	32 (0)	0 (0)	447 (967)	565 (716)	0 (0)	4,913 (5,678)	
4月からの延患者数	外来	43,332 (45,983)	6,880 (7,345)	5,257 (5,629)	10,446 (11,071)	2,845 (1,371)	6,620 (6,636)	19,954 (20,674)	7,092 (6,756)	2,252 (2,623)	104,678 (108,088)
	入院	31,383 (29,826)	5,021 (6,724)	1,810 (2,529)	323 (382)	321 (0)	0 (0)	6,257 (6,088)	5,909 (6,593)	0 (0)	51,024 (52,142)

入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 ( ) = 昨年度同期

## 共済見舞金

災害の程度	金額	
死亡した場合	1,000,000円	
実治療日数180日以上	入院180日以上含む	150,000円
	入院90日以上180日未満含む	130,000円
	入院90日未満または入院なし含む	110,000円
実治療日数90日以上180日未満	入院90日以上含む	80,000円
	入院90日未満または入院なし含む	60,000円
実治療日数60日以上90日未満	45,000円	
実治療日数30日以上60日未満	35,000円	
実治療日数10日以上30日未満	25,000円	
実治療日数10日未満	20,000円	

問い合わせ先

役場総務課

62

2111

内線214

申し込み方法

会で学校で団体加入した場合3000円です。会費(掛金)を添えて、各自治会へ申し込んでください。

共済期間

4月1日から1年間

会費(掛金)

年額350円。ただし、児童生徒などが各施設や学校で団体加入した場合は3000円です。

町では、自治会を通じて加入申込書を配布していますので、引き続き加入する方や4月から新しく加入する方、ぜひ家族そろって加入するようお勧めします。

が満了します。

現在、交通災害共済に加入している方は、3月31日で期間が満了します。

増え続ける交通事故。もし、あなたやあなたの家族の方が交通事故に遭ったら……。

1日1円で家族の安心を。

現在、交通災害共済に加入している方は、3月31日で期間が満了します。

# 交通災害共済に早く申し込みましょう

## 1日1円で大きな補償

# 情報ステーション



このへ  
大空に夢をはこぶ町

## レセプト点検 臨時事務員募集

**採用予定人員** 2人  
**採用基準** おおむね50歳までの心身ともに健康な者で、医療請求事務経験者または保険請求事務技能検定合格者  
**勤務日** 月12日間（午前8時15分から午後5時まで）  
**雇用期間** 平成17年4月から平成18年3月まで  
**賃金** 日額 5,300円（雇用保険あり）  
**申し込み期間** 平成17年3月14日（月）から平成17年3月18日（金）まで  
**申し込み方法** 役場住民課備え付けの申込書・履歴書を住民課に提出してください。  
**問い合わせ先** 役場住民課国保班  
62 2111  
内線117・118

## 五戸町奨学生 候補者募集

町では、平成17年4月に高等学校または大学などに進学する生徒・学生を対象に「平成17年度五戸町奨学生」を募集します。  
**応募資格**  
・本町に住所を有する者  
・高等学校または大学に在学する者の保護者  
・学生は人物、性行および学業成績が優良で、健康な者  
・生計上の理由により、学資負担が困難であると認められる者  
**募集人員、貸与額**  
・大学・短大・専門学校 20名 月額6万円以内  
・高等学校 5名 月額2万円以内  
**貸与期間** 在学期間内（休学・留年期間内は除く）  
**貸与利率** 無利率  
**償還期間** 貸与終了月の1年後の月からとし、貸与を受けた期間の2倍の年月以内。

**申し込み期間**  
平成17年3月3日（木）から平成17年3月31日（木）まで  
申し込みに必要な書類は、教育委員会にあります。  
**問い合わせ先**  
教育委員会学務課  
62 2111 内線514

## 交通事故相談所 統廃合のお知らせ

青森県交通事故相談所では、平成17年4月1日付で弘前支所と八戸支所を廃止し、青森本所に一元化します。これに伴い相談時間を延長し、日を決めて行っていた巡回相談を相談者と日程を調整して行う移動相談に変更し、県民サービスの向上を図ります。  
**4月からの相談日時**  
毎週月から金曜日（土・日・祝祭日は休み）  
相談時間は午前8時30分から午後5時15分まで  
**問い合わせ先**  
青森市長島1丁目1  
青森県庁舎北棟1階  
青森県交通安全相談所  
017 734 9235

## 労働保険の加入は お済みですか？

労働保険とは、労災保険と雇用保険を併せた呼び方です。労働保険は政府が管理・運営している強制的な保険であり、原則として労働者を1人でも雇っていれば適用事業となり、その事業主は労働保険の成立手続きを行い、労働保険に加入しなければなりません。

**労災保険とは**  
労働者が仕事や通勤途中でケガをしたり、仕事の原因でケガや病気になったり、死亡した場合に受給できます。

**雇用保険とは**  
労働者が失業して仕事を探している場合、仕事が見つかるまでの一定期間、生活の保障をします。

**問い合わせ先**  
・労災保険について  
八戸労働基準監督署  
46 3311  
・雇用保険について  
八戸公共職業安定所  
22 8609



# 五戸町管内犯罪等発生マップ(平成16年中)

## 事件発生件数

器物損壊	15	忍込み	4	詐欺	2
自動販売機ねらい	11	自動車盗	4	出店荒し	1
車上ねらい	11	バイク盗	4	野荒し	1
かっぱらい	10	さい銭ねらい	3		
空き巣	9	恐喝	3		
自転車盗	6	部品ねらい	3		
建造物侵入	5	色情盗	2	その他	6
万引き	4	脱衣場ねらい	2	合 計	106



「みんなでつくりよう 安全・安心の町」  
五戸警察署 62-3241

交通事故多発地帯

## 交通死亡事故の状況

平成16年2月21日 23:45  
五戸町大字倉石中市字小渡  
飲酒運転の普通乗用車がカーブで  
路外逸脱、  
立木に衝突

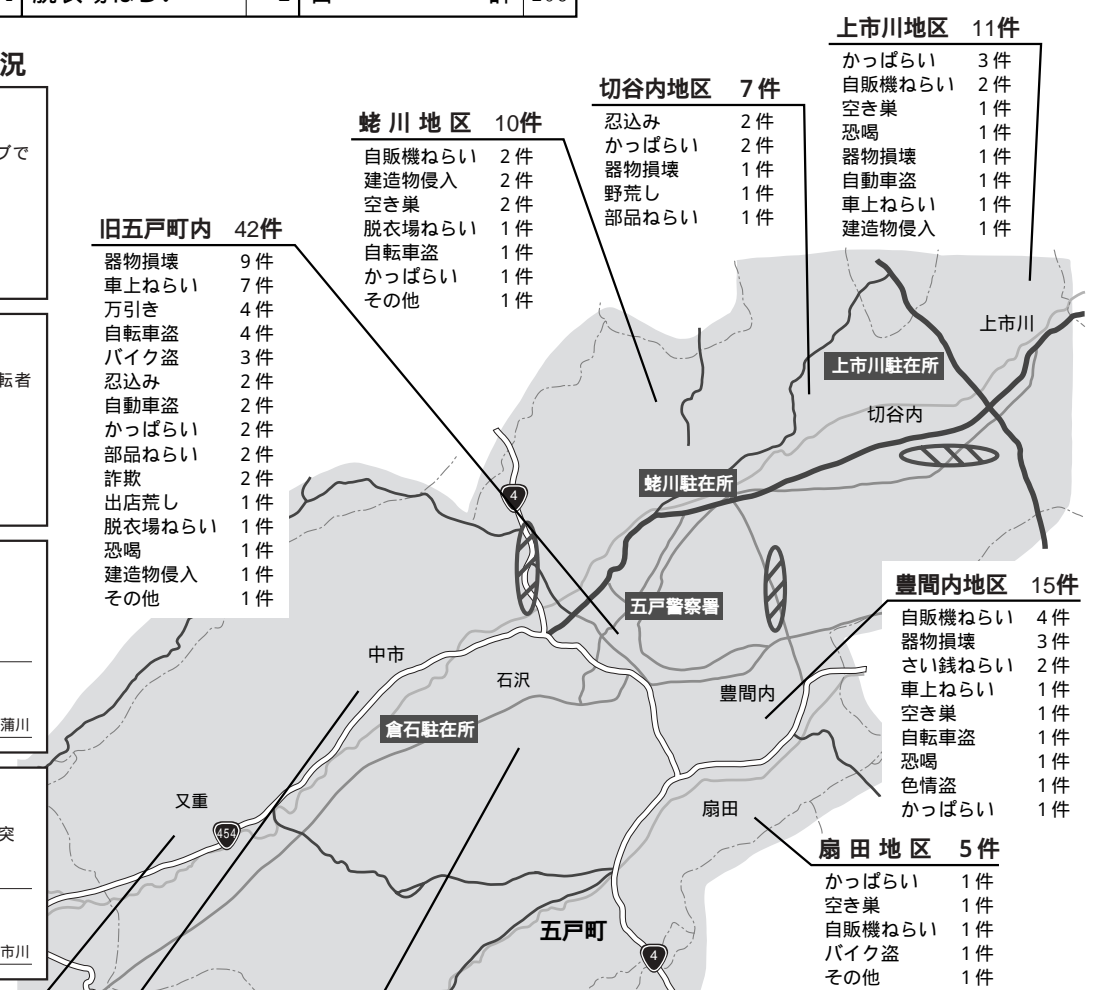
平成16年8月17日 10:00頃  
五戸町大字倉石中市字小渡  
フォークリフトが転倒し、運転者  
下敷き

平成16年9月6日 18:20  
五戸町大字切谷内字蟹沢  
原付バイクが緩い下り坂で転倒

(町道)

平成16年10月28日 18:20  
五戸町字石仏  
普通乗用車が歩行中の女性に衝突

(主要地方道)



- 旧五戸町内 42件**
- 器物損壊 9件
  - 車上ねらい 7件
  - 万引き 4件
  - 自転車盗 4件
  - バイク盗 3件
  - 忍込み 2件
  - 自動車盗 2件
  - かっぱらい 2件
  - 部品ねらい 2件
  - 詐欺 2件
  - 出店荒し 1件
  - 脱衣場ねらい 1件
  - 恐喝 1件
  - 建造物侵入 1件
  - その他 1件

- 蛭川地区 10件**
- 自販機ねらい 2件
  - 建造物侵入 2件
  - 空き巣 2件
  - 脱衣場ねらい 1件
  - 自転車盗 1件
  - かっぱらい 1件
  - その他 1件

- 切谷内地区 7件**
- 忍込み 2件
  - かっぱらい 2件
  - 器物損壊 1件
  - 野荒し 1件
  - 部品ねらい 1件

- 上市川地区 11件**
- かっぱらい 3件
  - 自販機ねらい 2件
  - 空き巣 1件
  - 恐喝 1件
  - 器物損壊 1件
  - 自動車盗 1件
  - 車上ねらい 1件
  - 建造物侵入 1件

- 豊間内地区 15件**
- 自販機ねらい 4件
  - 器物損壊 3件
  - さい銭ねらい 2件
  - 車上ねらい 1件
  - 空き巣 1件
  - 自転車盗 1件
  - 恐喝 1件
  - 色情盗 1件
  - かっぱらい 1件

- 扇田地区 5件**
- かっぱらい 1件
  - 空き巣 1件
  - 自販機ねらい 1件
  - バイク盗 1件
  - その他 1件

- 又重地区 1件**
- さい銭ねらい 1件

- 中市地区 4件**
- 空き巣 2件
  - 器物損壊 1件
  - 色情盗 1件

- 石沢地区 7件**
- 自販機ねらい 1件
  - 建造物侵入 1件
  - 自動車盗 1件
  - 空き巣 1件
  - その他 3件

- 浅水地区 4件**
- 車上ねらい 2件
  - 自販機ねらい 1件
  - 空き巣 1件

**もうだまされない!  
「振り込め詐欺」被害をなくそう!**

**特徴**

- 被害者の4割が40~50代女性
- 「オレオレ」と名乗るケースから、「本人の代理」と名乗るケースが増加(警察官を名乗る...4割)
- 示談金や借金返済が8割以上

**必ず覚えて欲しいこと**

- 警察や弁護士が電話で振り込みを要求することはない。
- 緊急を要する示談金などもない。
- 本人の確認が最優先。確認が取れるまで振り込みは絶対にしない。

### 3月の行事予定

町民カレンダーと合わせてご利用ください。  
行事についての問い合わせ  
TEL62 2111 五戸町役場

- 6日(日) 五戸町消防団初午  
8:00観閲 栄町通り
- 6日(日) フットベースボール交流大会  
9:00~ 五戸ドーム
- 12日(土) 読み聞かせ講習会  
13:30~ 町図書館
- 13日(日) 町長杯争奪ソフトボール大会  
決勝大会  
9:00~ 五戸ドーム

### 3月の献血

### 健康なあなたと私にできること

- 成分献血  
23日(水) 役場倉石支所  
24日(木) 役場  
予約制となっていますので希望する方は役場保健衛生課献血担当係(内線274)まで

### 3月の相談

### 相談は無料です

- 10日(木) 倉石地区健康相談  
13:00~15:00 保健福祉センター(倉石)
- 11日(金) あすなる教室  
13:00~17:00 町立公民館
- 13日(日) 行政相談  
13:00~17:00 倉石温泉
- 22日(火) 行政相談  
10:00~15:00 倉石コミュニティセンター
- 24日(木) 浅田地区健康相談  
13:00~15:00 役場浅田支所
- 健康相談  
3日(木) 13:00~15:00  
17日(木) 町立公民館児童室
- 交通事故相談(八戸支所)  
毎週月曜日から金曜日  
9:00~16:00 県八戸合同庁舎2階
- 交通事故巡回相談所  
8日(火) 10:00~15:00  
28日(月) 八戸市市民相談室

### 五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

## 県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

	1月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	2人 (+2)
発生	850件 (+77)	850件 (+77)		高年齢者の死者 ~65歳以上の人~	1人 (-1)
					自動車乗車中の死者
死者	5人 (-2)	5人 (-2)		シートベルト非着用死者	2人 (0)
傷者	1,102人 (+100)	1,102人 (+100)		着用していれば助かったと思われる人	0人 (-2)

\*( )内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日

### ペイオフ解禁の範囲が拡大されます

平成17年4月以降は、当座預金や利息のつかない普通預金は「決済用預金」として全額保護され、定期預金や利息のつく普通預金などは、1金融機関につき預金者1人当たり、元本1千万円までとそれの利息が保護されます。具体的にどの預金が「決済用預金」に該当するかなどの詳細は、金融機関窓口などにお問い合わせください。

問い合わせ先  
東北財務局青森財務事務所  
総務課  
017 722 1461

### 長期固定金利住宅ローン「フラット35」

「フラット35」は、住宅金融公庫がバックアップする民間金融機関の長期固定金利の住宅ローンです。  
最長35年間の長期固定金利  
融資限度額最高5千万円  
保証料0円、繰上返済手数料0円  
住宅の質を確保  
中古住宅取得も対象

問い合わせ先  
住宅金融公庫東北支店  
フラット35ほつとライン  
022 227 5554  
住宅金融公庫ホームページ  
<http://www.jyukou.go.jp/>

### 農地の買受人募集

大字上市川字大谷地 27 1  
同 田 1 3 9 2 m<sup>2</sup>  
同 所 32 1  
同 田 1 5 3 2 m<sup>2</sup>  
同 所 33  
大字扇田字姥坂 18 2  
大字扇田字大白沢 1 1 6 5 3 m<sup>2</sup>  
大字扇田字寺沢前 29 9 0 0 m<sup>2</sup>  
田 1 9 0 7 m<sup>2</sup>

申し込み期限  
平成17年3月23日(水)

問い合わせ・申し込み先  
農業委員会事務局  
62 2111 内線432

## 乳幼児の予防接種を忘れずに

乳幼児の定期予防接種は生後3か月から90か月までに行きますが、「病気がはやっていないので、予防接種はもう必要ないのでは？」という考えは疑問です。

子どもは発育とともに外出の機会が多くなります。保育所や幼稚園、小学校に入るまでには予防接種で免疫をつけ、伝染病にかからないように予防しましょう。

また、小学校4年生時には日本脳炎の2期、小学校6年生時には二種混合の2期がそれぞれ行われますので、母子手帳を確認し、未接種があれば早めに予防接種を受けましょう。

なお、平成17年4月から、BCG予防接種の対象者が生後6か月未満に改正されます。まだ未接種の48か月未満の対象者は、忘れずに接種しましょう。

### 問い合わせ先

役場保健衛生課

62 7958 (直通)

## 交通安全視聴覚教材貸し出します

県では、県民の皆さんの交通安全意識を高め、悲惨な交通事故を防止するために、交通安全教育用の視聴覚教材を貸し出しています。教材は、ビデオ、16ミリフィルム、パネルがあり、幼児・小学生向けから、運転者や高齢者向けのものなどさまざまな種類があります。詳しくは左記へお尋ねください。

### 申し込み方法

・直接来庁し借用申し込みをする。  
教材はその場でお渡しします。

・郵便、電話などで借用申し込みをする。

教材を宅急便で送ります。  
(送料は申し込み者の負担となります。)

### 問い合わせ・申し込み先

〒030 8570  
青森市長島1丁目1-1  
青森県庁舎北棟7階  
青森県県民生活政策課  
交通安全対策グループ

017 734 9232

## 自動車の名義変更・廃車手続き・車検はお早めに！

例年3月は、名義変更・廃車・住所変更などの手続きで陸運支局および事務所の窓口は大変混雑します。特に3月中旬からは、待ち時間が長くて申請者の皆さんにご不便をおかけしています。これらの手続きは、なるべく3月上旬までにお済ませください。

また、3月下旬は車検も大変集中します。車検は1か月前から受けることができますので、早めに済ませるようお願いいたします。

最近、登録事項等証明書が悪用した組織的な自動車盗難事件や自動車検査証の不正な再交付申請が発生しています。犯罪防止のため、窓口において身分確認(自動車運転免許証など)を行っていますので、ご理解ご協力をお願いします。

### 問い合わせ先

東北運輸局青森運輸支局  
八戸自動車検査登録事務所

20 3161

## 税 自動車

## 自動車の住所変更はお忘れなく

自動車所有者には毎年、自動車税が課税されます。

自動車税は、原則として運輸支局の自動車登録に基づいて課税され、納税通知書は登録されている住所によって皆さんに送られています。

引っ越しなどで住所が変わったとき、住所の変更登録が遅れると納税通知書が手元に届かず、県税事務所に返送さ

れることがあります。

また、納税通知書には車検の際に必要な納税証明書の用紙も同封されていますので、住所が変わったときには忘れずに自動車の住所変更登録をお願いいたします。

### 問い合わせ先

八戸県税事務所納税課  
27 5111  
内線205、207

## 犬のフン処理は飼い主の責任

犬の散歩をしている人の一部に、シャベルなどを携帯していてもフンの処理をしない人がいるため、宅地や歩道などに犬のフンがよく見られます。環境保全、悪臭防止のためにも、犬の散歩をするときは必ずフン処理の準備をし、後片付けをしましょう。

美しいまちは、一人ひとりの行動から生まれます。

### 問い合わせ先

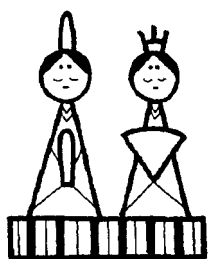
役場保健衛生課

62 2111 内線274

## お詫びと訂正

先月発行した広報五戸1月号3ページの善行章受章者、今川善男さんの住所が誤っていましたので、お詫びして訂正します。

誤 石 沢  
正 中 市



# 郷土探訪

「おらほの草相撲③」

五戸

## 「五戸の千鳥ヶ浜」

五戸観音堂の福寿院に相撲取りの墓があるというので訪ねてみた。墓標には千鳥ヶ浜、俗名千鳥川寅蔵、行事高瀬万太郎、とび小頭、佐々木忠右エ門、木村丑泉兵衛、天保五年三月二十三日、石工、山久之丞作、相撲世話役願主小角力連中、川市右衛門、片男波源蔵。

この墓の持ち主を聞いたが、知る人もないまま数年過ぎてしまった。その後、上大町の角浜兼男さん（故人）が「狐森北の戸田正宅の先祖が千鳥ヶ浜を世話し、この地で死亡。戸田家でこの墓石を建てたと伝えられている」と語り、「天保五年といえは百七十年前に当たる。戸田家の先祖は明治に消防小頭（現在の分団長）を務め、地方の顔役といわれた。素性については



五戸小学校にできた最初の相撲場と当時の6年生（昭和14年）

つたが草相撲では強い方だった。

ある年、八戸で相撲大会があった。そのとき吉は、八幡嶽という力士と対戦した。結果、吉が勝ちチャンピオンとなった。ところが負けた八幡嶽は悔しがり「必ず仇を取ってやる」と江戸の大相撲に入門。二年の修行を積み、再び八戸に帰ってきた。

翌年、八戸で開かれた相撲大会で八幡嶽と吉は再び顔を会わせた。仇と思つて猛稽古を積み、負けるものかと取り組んだ八幡嶽。投げるかと思つたら転がさないで、体の骨を折つて再起できないようにしてしまつた。

心不乱に稽古を積み重ね、絶対の自信を付けた八幡嶽には歯が立たなかつたらしい。吉は五戸に運ばれ、しか湯温泉まで馬に乗つて行き治療を始めたが、とうとう治らな

ままその土地で病死。火葬



川原町にある工勝吉の墓

にされて油出の喜光庵に埋葬されたという。

昭和四年、吉の子金蔵の孫嫁が死亡したとき、吉の骨壺が出土。再びこの墓に埋められた。百四十年以上も前の話であり、親族ですら知る人は少ない。

にぎやかな草相撲の影には悲劇の人物もあつたことは、案外忘れられている。

## 「五戸の星取り」

大正の中ごろ、松尾由雄が中心となつて天狗俱樂部という星取りを楽しむグループが作られた。これが五戸相撲協会設立の発端となる。天狗俱樂部は数人の娯楽にとどまらず、五戸地方からの力士輩出を切望し、応援していた。

数年が過ぎ、町の壮年層から天狗に負けるなどの声上がり、鈴木栄一郎らが中心と

なつて鞍馬会を結成。それらの人々を中心となつて「天空」（松尾医院グループ）・「天馬」（産馬組合職員）を誕生させて、星取り会は各地で行われた。相撲協会が生まれたのは昭和九年九月八日。初代会長には松尾由郎を選出し、五戸小学校校庭に土俵を造つて土俵開きを行った。天狗俱樂部はこの大会に優勝旗を贈つて後援した。

昭和十四年、松尾由雄五回忌の香典返しとして金一封を五戸小学校へ寄贈。五戸小学校ではそれを基金として学校裏に屋根のついた相撲場を設立。八月の完成を祝つて十八日神土相撲大会を開いた。

五戸町文化財審議委員 三浦 榮一

まつたく不明」と付け加えた。

## 「川原町の吉」

江戸末期のこと、川原町に工藤吉という百姓があつた。この町は五戸でも一番古い町で、宿場街として知られた。吉は相撲好きで、小柄ではあ

## 町の人口

町の人口	
(前月対比)	
男	10,343人 (-1)
女	11,045人 (-9)
総人口	21,388人 (-10)
世帯数	6,884世帯 (+1)
平成17年2月1日現在	